



「第1回京都大学地球環境フォーラム」

低炭素社会を目指して

主催：大学院地球環境学堂
京都サステナビリティ・イニシアティブ

本年7月のG8洞爺湖会議では地球環境問題が最重要の課題としてあげられています。京都大学では、地球環境学堂、京都サステナビリティ・イニシアティブを中心として、多くの研究者が幅広く持続的発展可能社会・地球環境保全を意識した教育研究に取り組んでいます。これらの成果を広く学内外へ公開し、今後の社会の有り様を市民の皆様と共に考えていくために、新たに地球環境フォーラムを開催することとしました。

プログラム 総合司会：吉積巳貴（大学院地球環境学堂助教）

開会の挨拶

◆ 13:30～13:40 嘉門雅史（大学院地球環境学堂長）

講演

- ◆ 13:40～14:00 バリ会議から洞爺湖サミットを展望する
松下和夫（大学院地球環境学堂教授）
- ◆ 14:00～14:40 環境・気候変動の解析と予測 — 「低炭素社会の実現に向けて」
松岡 譲（大学院工学研究科教授）
- ◆ 14:55～15:35 循環型社会と省エネルギー — 「エコリサイクルのすすめ」
石原慶一（大学院エネルギー科学研究科教授）
- ◆ 15:35～16:15 バイオマス利活用 — 「未来を創るバイオ材料」
矢野浩之（生存圏研究所教授）

総合討論

◆ 16:15～16:50 司会：松下和夫

閉会の挨拶

◆ 16:50～17:00 井合 進（KSI統括ディレクター）

（注）講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。

2008年4月19日（土）13:30～17:00
会場：京都大学時計台100周年記念ホール
参加無料、先着400名まで（当日参加受付可能）

参加希望者は「京都大学地球環境フォーラム申込」と明記の上、ご氏名、ご所属（もし差し支えなければ）を出来れば事前に、メールまたはファックスでお送り下さい。

<京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂>
E-mail: forum1@ges.kyoto-u.ac.jp
Fax: 075-753-9187

